

### いいトコPhoto



▲バナナ兄弟  
まだ小さいけれど、お互い一番の理解者。  
お揃いTシャツは絆の証!?

●ところんず (下安松)



▲見て見て〜♪似合うでしょ  
ママの眼鏡で遊ぶ息子。少しフレームが  
曲がったのは、内緒にしておこう

●あおのすけ (山口)

寝ても賞めても  
仲良しさん♡

## みんなの ひろば

### 投稿大募集!

写真・絵手紙・切り絵・川柳・エッセイなど、皆さんの作品やお便りを募集しています。

#### ●応募方法

欄外の留意事項をご覧の上①住所②氏名③年齢④ペンネーム⑤タイトル⑥作品コメント⑦広報紙の感想を記入し、メール・郵送(写真は10MB以内/エッセイは300字程度)



▶ [hiroba@city.tokorozawa.lg.jp](mailto:hiroba@city.tokorozawa.lg.jp)  
〒359-8501 広報課みんなのひろば

### いいトコ作品集



◀ひょうたんのおしゃべり  
「おい、君! 熟したらどんな駒を出すつもりなんだ?」  
●仲 敏夫 (山口)



◀シンクロ寝  
ふと気が付くと、  
同じ顔で寝ていました(笑)  
●しもしも (東所沢)



▲みーちゃん(本郷)



▲宗像茜衣(北秋津)

たくさんの10周年  
お祝いメッセージ、  
ありがとう

## 誰でもエッセイ

### テーマ「一人旅」

#### 一人旅

武井ひろ子(美原町)  
秋が深まった五十代半ばのある日、夫とけんかをしました。興奮が収まらず、友人を訪ねて延々と話し続けた。

そのまま家に戻る気になれず、なんと箱根へ一人旅。色鮮やかな紅葉と温泉に癒やされ、4日目に解放感と気の重さの入り混じった複雑な気分です。帰りの電車に乗った。

車窓から富士山を探していると、反対側の席から「富士山はこちらですよ」と声を掛けてくれる人がいた。戦争で夫を亡くし、女手一つで息子を育て上げたというその女性は、温泉療養からの帰りということだった。私の話を聞くうちに、「自分を信じて自立を目指しなさい」と言ってくれた。温かくも凛としたその人の言葉は、今の私の礎になっている。

一人旅は、自分が自分になっていく宝探しのようなものなのかもしれない。  
荻野幸雄(北有楽町)  
昭和29年8月。大学生だった私は、札幌の学友の家を招かれついでに、夏休みを利用して道内一周の一人旅に出た。

#### 食べすぎ旅

当時は青函連絡船4時間を含め、上野から札幌まで26時間の旅。SLでの旅だったので、青森駅のホームで真っ黒になった顔を洗いシャツを着替え、札幌駅のホームでもう一度同じことをした。

昭和20年代の旅は、お米持参。宿で必要な量を取ってもらうが、だんだん少なくなると、足りるだろうかとはハラハラした。

濃い牛乳にアイスクリーム、新鮮なイカ刺し。東京では食べられない

ようなものをお腹一杯食べ、帰京後に虫垂炎で入院、手術となってしまったのも、今では懐かしい思い出だ。

#### 初めての一人旅の思い出

二十代の終わり頃、安野光雅さんの「津和野」という絵本に出会った。名所旧跡を案内するのではなく、機関車の駅、同級生の住職がいるお寺、友達と登った山、エビやメダカをすくった小川などのスケッチ。そこには、作者の子どもの頃の「時」が描かれていて、「ふるさととはこういうものなのか」と感動した。

絵本をバッグに入れて、島根県の津和野へ初めての一人旅に出た。絵本と同じ風景を見つけては、腰を下ろしてぼんやりと眺める。ただそれだけだったが、その時だからこその特別な旅だったと思う。

30年以上が経ち少し色あせてしまったけれど、今も手元にあるその絵本は、一緒に旅をした大切な友達だ。

次のテーマ●11月号「健康法」  
締め切り●10月10日(木)

運動はもちろん、  
食事のこだわりや、はたまた  
自分だけのストレス発散...?  
あなたのおききの  
健康法の話をお聞かせね♪

